

令和5年度 宮崎南部森林管理署 公共工事契約状況

令和5年6月12日

分任支出負担行為担当官
宮崎南部森林管理署長 福嶋 貢史

工 事 名		施 工 場 所		工事種別	工事概要	入札方式
常妙林道及び片野林道災害復旧工事		宮崎県串間市大字大平		林道工事	災害復旧工事 延長 32.0m、16.5m 幅員 3.6m	一般競争入札 (総合評価落札方式)
予定価格 (税抜き)	調査基準価格 (税抜き)	契約年月日		契約相手方の商号又は名称及び住所		
24,089,000円	21,673,850円	令和5年6月7日		宮崎県串間市大字大平3291番地 大平開発 株式会社		
契約金額 (税抜き)	工事着手の時期	工事完成の時期				
23,500,000円	令和5年7月	令和6年2月				

○予算決算及び会計令（昭和22年勅令第165号。以下「予決令」という。）第73条の規定に基づく競争参加資格

別添「入札公告」のとおり

○競争に参加しようとした者の商号又は名称並びにそのうち競争に参加させなかった者の商号又は名称及びその者を参加させなかった理由

別紙「競争参加資格確認結果書」（別添1）のとおり

○入札者の商号又は名称及び各入札者の各回の入札金額

別紙「入札執行調書」（別添2）のとおり

○予定価格の作成に用いた積算価格についての内訳

別紙「工事積算内訳書」（別添3）のとおり

入札公告（森林土木工事）（総合評価落札方式）

次のとおり一般競争入札（政府調達対象外）に付します。

令和5年4月28日

分任支出負担行為担当官
宮崎南部森林管理署長 福嶋 貢史

1 工事概要

- (1) 工事名 常妙林道及び片野林道災害復旧工事
- (2) 工事場所 宮崎県串間市大字大平地内（水源かん養保安林）
- (3) 工事内容 アンカー式ブロック工① 147.3m² アンカー式ブロック工② 78.1m²
アスファルト舗装破碎工① 96.0m²
アスファルト舗装破碎工② 52.9m²
アスファルト舗装① 105.6m² アスファルト舗装② 57.3m²
- (4) 工期 契約締結日の翌日から令和6年2月20日まで
（工期は、「4週8休」を標準として設定）

令和5年7月30日（工事着手期限）までに工事を開始すること。

本工事は、受注者の施工体制の確保及び建設資材の確保を図るため、余裕期間を見込んだ工事であり、工事着手期限までの間で、受注者は工事の着手日を任意に設定することができる。

契約締結の日から工事着手日の前日までの間は余裕期間となり、余裕期間内は技術者を配置することを要しない。

また、余裕期間内に施工体制等の確保及び建設資材の確保が図られた場合は、監督職員との協議により工事着手できるものとする。なお、余裕期間内に工事着手した場合においても、工期の終期の変更は行わない。

- (5) 本工事は、総合評価落札方式（簡易型）における提出資料の簡素化（技術提案の施工計画の省略）や技術審査・評価の効率化を図り、価格以外の要素と価格を総合的に評価して落札者を決定する工事である。
- (6) 本工事は、品質確保のための体制その他の施工体制の確保状況を確認し、施工内容を確実に実現できるかどうかについて審査し、評価を行う施工体制確認型総合評価落

札方式の工事である。

(7) 本工事は、入札等を電子入札システムにより行う対象工事である。なお、電子入札システムによりがたいものは、発注者の承諾を得て紙入札方式に代えることができる。

(8) 本工事は、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（平成12年法律第104号）に基づき、分別解体及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務づけられた工事である。

(9) 本工事は、賃上げを実施する企業に対して総合評価における加点を行う工事である。

(10) 本工事は、週休2日を促進するため、現場閉所による週休2日に取り組むことを前提として直接工事費及び間接工事費の一部を補正して実施する試行工事（受注者希望方式）である。

契約締結後、工事着手前に週休2日の取組について協議して実施するものとし、その取組状況に応じ林野庁工事成績評定要領（平成10年3月31日付け10林野管第31号林野庁長官通知）に基づく工事成績評定（以下「工事成績評定」という。）において評価を行うとともに、「森林土木工事における週休2日の取組実績証明書」を発行する。なお、現場閉所が4週8休以上でない場合は、現場閉所状況等に応じて請負代金額を変更するが、工事成績評定においてマイナス評価は行わない。

(11) 本工事は、上記(10)に示す試行を適用する場合、「共通仮設費（率分）のうち営繕費」及び「現場管理費のうち労務管理費」の下記に示す経費（以下「実績変更対象経費」という。）について、現場の施工体制を確保するために技術者及び技能労働者を広域的に確保せざるを得ない場合も考えられることから、契約締結後、積算基準の金額相当では技術者及び技能労働者の調達が困難になった場合は、実績変更対象経費の支出実績を踏まえて最終精算変更時点で設計変更する試行工事である。

- ・ 営繕費：労働者送迎費、宿泊費、借上費
- ・ 労務管理費：募集及び解散に要する費用、賃金以外の食事、通勤等に要する費用

(12) 本工事は、令和5年3月1日以降の労務単価を適用した工事である。

詳しくは九州森林管理局ホームページ

https://www.rinya.maff.go.jp/kyusyu/tisan/announce/sekisan_kouhyou.html#290327

を参照すること。

(13) 本工事は、令和3年度積算基準に基づくものであるが、令和5年3月29日に「令和5年4月から適用する森林整備保全事業設計積算要領等に係る取扱いについて」（令和5年3月29日付け4林整計第868号林野庁森林整備部計画課長通知）が通知されたことを踏まえ、工事の発注者又は受注者は、国有林野事業工事請負契約約款第63条の

規定に基づき、次の方式により算出された請負代金額等に変更する協議を行うことができるものとする。

変更後の請負代金額等 = $P_{\text{新}} \times k$

この式において、「 $P_{\text{新}}$ 」及び「 k 」は、それぞれ以下を表すものとする。

$P_{\text{新}}$ ：新積算基準により積算された予定価格に相当する額（単価は入札書の受付開始の日のもの）

k ：当初契約の落札率

2 競争参加資格

(1) 「予算決算及び会計令」（昭和 22 年勅令第 165 号）第 70 条及び第 71 条の規定に該当しない者であること。なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であって、契約締結のために必要な同意を得ている者は、第 70 条中、特別の理由がある場合に該当する。

(2) 九州森林管理局における土木一式工事に係る B, C 又は D 等級の一般競争参加資格の認定を受けていること。ただし、D 等級においては資格点数が 1,000 点以上の格付者であること（「会社更生法」（平成 14 年法律第 154 号）に基づき更生手続き開始の申立てがなされている者又は「民事再生法」（平成 11 年法律第 225 号）に基づき再生手続き開始の申立てがなされている者については、手続き開始の決定後、九州森林管理局長が別に定める手続に基づく一般競争参加資格の再確認を受けていること。）。

(3) 「会社更生法」に基づき更生手続き開始の申立てがなされている者又は「民事再生法」に基づき再生手続き開始の申立てがなされている者（上記(2)の再確認を受けた者を除く。）でないこと。

(4) 平成 20 年度以降公告日の前日までに元請として、次に示す森林土木工事を施工した実績を有すること（共同企業体の構成員としての実績は、出資比率が 20% 以上の場合のものに限る。）。

なお、当該実績が森林管理局長、森林管理署長、森林管理署支署長、森林管理事務所長、治山センター所長及び総合治山事業所長（以下「森林管理局長等」という。）が発注した工事のうち、入札説明書に示すものに係る実績である場合にあっては、「林野庁工事成績評定要領」（平成 10 年 3 月 31 日付け 10 林野管第 31 号林野庁長官通知）第 4 の 3 に規定する工事成績評定表の評定点合計（以下「評定点合計」という。）が 65 点未満のものを除く。

経常建設共同企業体にあつては、全ての構成員が上記の基準を満たす施工実績を有すること。

- ・森林土木工事：① 治山関係事業（溪間工事、山腹工事、地すべり工事、海岸防災林造成の工事）の工事
② 林道の新設工事若しくは改良工事若しくは災害復旧工事又は保安林管理道の新設工事若しくは改良工事若しくは災害復

旧工事

- ③ 林道規定に定める自動車道2級以上に相当する作業道の新設工事のうち、いずれかの工事

(5) 「建設業法」(昭和24年法律第100号)に基づく「主任技術者又は監理技術者」(以下「主任(監理)技術者」という。)の配置については、次に掲げる基準を満たす主任(監理)技術者を配置できること。

ただし、本工事において、現場施工に着手するまでの期間及び工事完成後、検査が終了し事務手続き、後片付け等のみが残っている期間については、必ずしも主任技術者又は監理技術者の専任の配置は要しない。

- ① 技術士(建設部門又は森林部門(選択科目を「森林土木」とするものに限る。))、2級土木施工管理技士、2級建設機械施工技士又は林業技士(森林土木部門に限る。)以上の資格を有する者であること。
- ② 平成20年度以降公告日の前日までに、森林土木工事において、次の職務の経験を有する者であること。ただし、交代等により全工期(余裕期間は除く)のうち半分未満の経験を有する者は該当しない。

なお、当該実績が森林管理局長等が発注した工事のうち、入札説明書に示すものに係る実績である場合にあっては、評定点合計が65点未満のものを除く。

ア 主任(監理)技術者

イ 主任(監理)技術者の下で行った工程管理、出来形管理、品質管理及び安全管理のうち、いずれか2以上の職務の経験のある者

ウ 現場代理人

- ・ 森林土木工事：① 治山関係事業(溪間工事、山腹工事、地すべり工事、海岸防災林造成の工事)の工事
- ② 林道の新設工事若しくは改良工事若しくは災害復旧工事又は保安林管理道の新設工事若しくは改良工事若しくは災害復旧工事
- ③ 林道規程に定める自動車道2級以上に相当する作業道の新設工事のうち、いずれかの工事

③ 監理技術者にあつては、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者であること。

ただし、監理技術者の行うべき職務を補佐する者として、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者等を除く基準をすべて満たす者を当該工事現場に専任で配置する場合は、2現場を限度として兼務できることとする。

なお、主任技術者の専任に係る取り扱いについては、工作物に一体性若しくは連

続性のある工事又は施工にあたり相互に調整を必要とする工事で、かつ、工事の施工管理区域間隔が 10km 程度又は移動時間 60 分程度の接近した場所において、同一の建設業者が施工する場合には、建設業法施行令第 27 条第 2 項が適用できるものとする。

この場合において、主任技術者が管理することができる工事の数は、専任が必要な工事について、原則 3 件程度とする。（監理技術者には適用しない）

- (6) 競争参加資格確認申請書、競争参加資格確認資料及び総合評価資料（以下「申請書等」という。）の提出期限の日から開札の時までの期間に、九州森林管理局長から「工事請負契約指名停止等措置要領の制定について」（昭 59 年 6 月 11 日付け 59 林野経第 156 号林野庁長官通知。以下「工事請負契約指名停止等措置要領」という。）に基づく指名停止を受けていないこと。
- (7) 森林管理局長等が発注した森林土木工事で、過去 2 年間（令和 3 年 4 月 1 日から令和 5 年 3 月 31 日まで）に完成した工事で工事成績評定を受けた工事がある場合においては、当該工事に係る評定点合計の平均が 65 点以上であること。
- (8) 上記 1 に示した工事に係る設計業務等の受託者又は当該受託者と資本若しくは人事面において関連がある建設業者でないこと。
- (9) 入札に参加しようとする者の間に資本関係又は人的関係がないこと（資本関係又は人的関係がある者のすべてが共同企業体の代表者以外の構成員である場合を除く。）（入札説明書を参照のこと。）。
- (10) 「建設業法」に基づく本店又は支店若しくは営業所が、九州森林管理局管内の市町村に所在すること。
また、経常建設共同企業体として資料を提出する場合は、有資格者名簿に記載されている共同企業体の本店所在地が、九州森林管理局管内の市町村に所在すること。
- (11) 「農林水産省発注工事等からの暴力団排除の推進について」（平成 19 年 12 月 7 日付け 19 経第 1314 号大臣官房経理課長通知）に基づき、警察当局から部局長に対し、暴力団員が実質的に経営を支配する建設業者又はこれに準ずるものとして、農林水産省発注工事等からの排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと。
- (12) 以下に定める届出の義務を履行していない建設業者（当該届出の義務がない者を除く。）でないこと。
 - ・健康保険法（大正 11 年法律第 70 号）第 48 条の規定による届出の義務
 - ・厚生年金保険法（昭和 29 年法律第 115 号）第 27 条の規定による届出の義務
 - ・雇用保険法（昭和 49 年法律第 116 号）第 7 条の規定による届出の義務

(13) 下請契約等からの社会保険等未加入建設業者の排除等

工事を施工するために締結した全ての下請契約について、受注者は、原則として、社会保険等未加入建設業者を下請契約の相手方にする事はできない。(ただし、適用除外者は除く。)

3 競争参加資格の確認等

(1) 本競争の参加希望者は、上記2に掲げる競争参加資格を有することを証明するため、次に掲げるところに従い、申請書等を提出し、分任支出負担行為担当官から競争参加資格の有無について確認を受けなければならない。

(2) 申請書等の提出期間、場所及び方法

① 提出期間：令和5年5月1日から令和5年5月17日までの土曜日、日曜日及び祝日等の行政機関の休日を除く毎日、9時から17時までとする。

② 提出先：〒889-2535 宮崎県日南市飫肥5-3-45
宮崎南部森林管理署総務グループ
電話 0987-25-1115
メールアドレス：E-mail：ky-miyanan@maff.go.jp

③ その他：電子入札システムを用いて提出すること。詳細は入札説明書によるものとし、郵送又はFAXによるものは受け付けない。ただし、承諾を得て紙入札による場合は②の場所に持参すること。

(3) 申請書等は入札説明書により作成すること。

(4) 上記(2)に規定する期限までに申請書等を提出しない者又は競争参加資格がないと認められた者は本競争に参加できない。

(5) 省略を認める書類

過去2年間(令和3年4月1日から令和5年3月31日まで)に完成した工事で森林管理局長等発注の森林土木工事に係る工事成績評定通知書(写)の添付については、本公告による競争参加資格申請が今年度の2回目以降の申請であり、既に前回までの申請書に添付している場合には、様式に工事名、工事成績評定点等を記載した上で「〇〇森林管理(局、(支)署)令和〇〇年〇〇月〇〇日入札の〇〇工事において提出済み」と記載すれば再度の添付を要しない。(入札説明書を参照のこと)

4 施工体制確認型総合評価落札方式に関する事項

(1) 施工体制確認型総合評価落札方式の仕組み

本工事の施工体制確認型総合評価落札方式は次の方法により落札者を決定する方式とする。

① 入札説明書に示された競争参加資格を満たしている場合に、標準点100点を付与する。

- ② 上記3(1)の総合評価資料により示された実績等により最大 30 点の加算点及び最大 30 点の施工体制評価点を付与する。
- ③ 付与された標準点、加算点及び施工体制評価点の合計を当該入札者の入札価格で除して算出した値（以下「評価値」という。）を用いて落札者を決定する。
その評価項目等の概要は、次に示すとおりとするが、具体的な技術的要件及び入札の評価に関する基準等については、入札説明書において明記している。

(2) 評価項目

評価項目は、次に示すとおりである。

- ① 施工能力等に関する事項
- ② 信頼性・社会性に関する事項
- ③ 施工体制（品質確保の実効性、施工体制確保の確実性）に関する事項

なお、①及び②の項目で最大 30 点の加算点、③の項目で最大 30 点の施工体制評価点とする。

(3) 落札者の決定の方法

入札参加者は価格をもって入札する。標準点に加算点を加えた点数をその入札価格で除して得られる評価値（評価値＝{(標準点＋加算点＋施工体制評価点)／(入札価格)}）を算出し、次の条件を満たした者のうち、算出した評価値が最も高い者を落札者とする。ただし、予定価格が1千万円を超える工事について、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがある著しく不相当であると認められるときは、入札価格が予定価格の制限の範囲内で、発注者の求める最低限の要求要件をすべて満たして入札した他の者のうち、評価値が最も高い者を落札者とすることがある。

- ① 入札価格が予定価格の制限の範囲内であること。
- ② 評価値が標準点（100 点）を予定価格で除した数値「基準評価値」を下回らないこと。

5 入札手続等

(1) 担当部局

〒889-2535

宮崎県日南市飫肥5-3-45

宮崎南部森林管理署総務グループ

電話 0987-25-1115

メールアドレス：E-mail：ky-miyanan@maff.go.jp

(2) 入札説明書等の配布期間、場所及び方法

入札説明書等（図面類を含む。）は、本公告の日から入札日の前日までの期間において電子入札システムを用いて入手できる。

なお、電子入札システムによりがたい場合は次に掲げるところによる。

- ① 配布期間：令和5年4月28日から令和5年5月30日までの土曜日、日曜日及び祝日等の行政機関の休日を除く毎日、9時から17時まで（12時から13時までを除く。）とする。
- ② 場 所：〒889-2535 宮崎県日南市飫肥5-3-45
宮崎南部森林管理署総務グループ
電話 0987-25-1115
- ③ 函面類は閲覧によること。
- ④ 配布資料は無料である。

(3) 入札及び開札の日時、場所及び提出方法

入札書は電子入札システムにより提出すること。ただし、やむを得ない事情により発注者の承諾を得た場合は、紙入札方式による入札書を持参すること。なお、郵送等による提出は認めない。

- ② 電子入札システムによる入札の締切りは、令和5年5月31日11時00分。
- ③ 紙入札方式により入札の締切りは、令和5年5月31日11時00分とし、宮崎南部森林管理署入札室において入札。
- ④ 開札は、令和5年5月31日11時05分に、宮崎南部森林管理署入札室において行う。
- ④ 紙入札方式による入札の執行に当たっては、分任支出負担行為担当官により競争参加資格があると確認された旨の通知書の写し及び委任状がある場合は委任状を持参すること。

6 その他

(1) 手続において使用する言語及び通貨

日本語及び日本国通貨に限る。

(2) 入札保証金及び契約保証金

- ① 入札保証金 免除
- ② 契約保証金 納付（保管金の取扱店 日本銀行日南代理店）。ただし、金融機関又は保証事業会社（「公共工事の前払金保証事業に関する法律」（昭和27年法律第184号）第2条第4項に規定する保証会社をいう。）の保証（取扱官庁 宮崎南部森林管理署）をもって契約保証金の納付に代えることができる。
また、公共工事履行保証証券による保証を付した場合又は履行保証保険契約の締結を行った場合には、契約保証金の納付を免除する。

(3) 工事費内訳書の提出

第1回の入札に際し、第1回の入札書に記載される入札金額に対応した工事費内訳書を電子入札システムにより提出すること。紙入札方式による場合は、入札書とともに工事費内訳書を提出すること。

なお、当該工事費内訳書の提出のない者のした入札、及び不備等があった者の入札は無効とする。

(4) 入札の無効

本公告に示した競争参加資格のない者のした入札、申請書等に虚偽の記載を行った者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。

この場合には、「工事請負契約指名停止等措置要領」第1第1項の規定に基づく指名停止又は第10の規定に基づく書面若しくは口頭での警告若しくは注意の喚起を行うことがある。

(5) 配置予定主任（監理）技術者の確認

落札者決定後、財団法人日本建設情報総合センターの「工事实績情報システム（CORINS）」等により配置予定の主任（監理）技術者の専任制違反の事実が確認された場合には、契約を締結しないことがある。

なお、種々の状況からやむを得ないものとして承認された場合のほかは、配置予定主任（監理）技術者の変更は認めない。

(6) 低入札価格調査を受けた者と契約する場合は、建設業法の定めにより配置する技術者とは別に2の(5)に定める要件と同一の要件を満たす技術者を専任で1名現場に配置することとする。

(7) 契約書作成の要否

作成を要する。

(8) 関連情報を入手するための照会窓口

上記5(1)に同じ。

(9) 一般競争参加資格の認定を受けていない者の参加

上記2(2)に掲げる一般競争参加資格の認定を受けていない者も上記3(2)により申請書等を提出することができる。ただし、競争に参加するには、開札の時に於いて、当該資格の認定を受け、かつ競争参加資格の確認を受けていなければならない。

(10) 申請書等の内容のヒアリング

原則として行わない。ただし、ヒアリング実施の必要が生じた場合は別途通知する。

(11) 施工体制確認のためのヒアリング

施工体制確認のためのヒアリングを実施するとともに、その際、追加資料の提出を求めることがある。

(12) 本案件は、入札及び資料の提出等を電子入札システムにより行うものであり、詳細

については、入札説明書及び電子入札システム運用基準（平成16年7月 林野庁）による。

- (13) 本公告に係る森林土木工事請負契約における契約約款は、こちらからダウンロードされたい。

詳しくは当森林管理局のホームページ

http://www.rinya.maff.go.jp/kyusyu/kouhyou/keiyaku_yakkan/index.html

を確認すること。

なお、上記ダウンロードをもって契約約款の交付に代え、契約約款の交付日は本公告日とする。

- (14) 農林水産省の発注事務に関する綱紀保持を目的とした、「農林水産省発注者綱紀保持規程」（平成19年農林水産省訓令第22号）第10条及び第11条にのっとり、第三者から以下の不当な働きかけを受けた場合は、これを拒否し、その内容（日時、相手方及び働きかけの内容）を記録し、同規定第9条に基づき設置する発注者綱紀保持委員会（以下、「委員会」という。）に報告し、委員会の調査分析において不当な働きかけと認められた場合には、当該委員会を設置している機関において閲覧及びホームページにより公表する。

（不当な働きかけ）

- ① 自らに有利な競争参加資格の設定に関する依頼
- ② 指名競争入札において自らを指名すること又は他社を指名しないことの依頼
- ③ 自らが受注すること又は他社に受注させないことの依頼
- ④ 公表前における設計金額、予定価格、見積金額又は低入札価格調査制度の調査基準価格に関する情報聴取
- ⑤ 公表前における総合評価落札方式における技術点に関する情報聴取
- ⑥ 公表前における発注予定に関する情報聴取
- ⑦ 公表前における入札参加者に関する情報聴取
- ⑧ その他の特定の者への便宜又は利益若しくは不利益の誘導につながるおそれのある依頼又は情報聴取

詳しくは当森林管理局のホームページ

<http://www.rinya.maff.go.jp/kyusyu/apply/publicsale/koubo/index.html>

を確認すること。

- (15) 本工事については、受注者が追加で費用を要する新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を実施する場合に設計変更の協議の対象となる。受注者からの申し出により、受注者による施工計画書への反映と確実な履行を前提として設計変更を行い、必要に応じて請負代金額の変更や工期の延長を行う。

(別紙)

競争参加資格確認結果書

- 1 工事名 常妙林道及び片野林道災害復旧工事
2 所属事務所 宮崎南部森林管理署
3 入札公告日 令和5年4月28日
4 競争参加資格確認結果通知期限 令和5年5月18日

資格確認申請者	資格の有無	資格がないと認めた理由
大平開発株式会社 代表取締役 津曲 道孝	有	
永野建設株式会社 代表取締役 永野 真哉	有	
有限会社高橋建設 代表取締役 高橋 浩文	有	

(備考)

- 1 「資格の有無」の欄には、資格があると認めた場合には「有」と記載し、資格がないと認めた場合には「無」と記載すること。
- 2 「資格がないと認めた理由」の欄には、入札公告において示した「競争に参加する者に必要な資格に関する事項」のどの事項を満たさなかったのかを記載すること。

明 細 表

1	擁壁工 (常妙)	常妙林道					
コードNo	(構造) アンカー式ブロック積擁壁	(森林管理署名) 宮崎南部森林管理署	(事務所名) 本署	メインブロック 宮崎 64		サブブロック 串間9 533	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
78	[施 工 々 種]		13.00	工種	0	0	
7014	アンカー式ブロック据付工	1200型	147.30	m2	36,082	5,314,878	
7015	天端コンクリート	常妙林道 小型構造物 バックホウ(クレーン機能付き)打設	30.10	m	5,890	177,289	
7016	笠コンクリート	常妙林道 小型構造物 人力打設	30.70	m	17,092	524,724	
7017	基礎コンクリート	小型構造物 バックホウ(クレーン機能付き)打設	29.10	m	5,599	162,930	
7018	小口止コンクリート	常妙林道 無筋構造物 バックホウ(クレーン機能付き)打設	1.40	m3	99,359	139,102	
6212	伸縮目地取付	厚10mm	0.50	m2	2,725	1,362	
6001	床堀(砂・砂質土、粘性土、礫質土)	0.45BH 障害無	210.00	m3	407	85,470	
6014	床堀Ⅱ 軟岩(Ⅰ)B	大型ブレーカ 1,300kg級	54.00	m3	2,871	155,034	
7013	吸出防止材設置		61.10	m2	770	47,047	
8007	基面整正	施工パッケージ単価計算参照	20.40	m2	364	7,425	
7019	基礎砕石工	20cm以下 0.80BH	20.40	m2	1,253	25,561	
7020	埋戻工D 100m	1m未満 改良災害用	105.00	m3	4,565	479,325	
7022	キャットウォーク		30.70	m	2,578	79,144	
頁 計						7,199,291	
計						[7199291]	7,199,000
割出単価						553,769	
(備考)	金額計の内 労務費(運転手・助手外) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)					2,058,951	
	金額計の内 労務費(運転手・助手) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)					273,703	
	金額計の内 形成材料					4,288,371	
	金額計の内 機械賃料 週休2日補正係数(1.04)					166,086	

明 細 表

2	土工 (常妙)	常妙林道					
コードNo	(構造)	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック		サブブロック	
		宮崎南部森林管理署	本署	宮崎	64	串間9	533
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
78	[施 工 々 種]		4.00	工種	0	0	
7001	礫質土切土		123.00	m3	788	96,924	
7002	軟岩(I)B切土		40.00	m3	2,776	111,040	
7003	運搬盛土 100m	改良災害用	125.00	m3	2,296	287,000	
7004	残土処理 500m	常妙林道	198.00	m3	1,206	238,788	
頁 計						733,752	
計						[733752]	733,000
割出単価						183,250	
(備考)	金額計の内	労務費(運転手・助手外)	労務補正率(0%)	週休2日補正係数(1.05)		112,858	
	金額計の内	労務費(運転手・助手)	労務補正率(0%)	週休2日補正係数(1.05)		274,368	
	金額計の内	形成材料				0	
	金額計の内	機械賃料	週休2日補正係数(1.04)			400	

明 細 表

3	舗装工 (常妙)	常妙林道					
コートNo	(構造)	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック		サブブロック	
		宮崎南部森林管理署	本署	宮崎	64	串間9	533
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
78	[施工々種]		1.00	工種	0	0	
7008	アスファルト舗装	路盤工10cm 表層工4cm	105.60	m2	3,020	318,912	
頁 計						318,912	
計						[318912]	318,000
割出単価						318,000	
(備考)	金額計の内	労務費(運転手・助手外)	労務補正率(0%)	週休2日補正係数(1.05)		21,331	
	金額計の内	労務費(運転手・助手)	労務補正率(0%)	週休2日補正係数(1.05)		19,536	
	金額計の内	形成材料				266,851	
	金額計の内	機械賃料	週休2日補正係数(1.04)			4,118	

明 細 表

4	その他工種(常妙)	常妙林道					
コードNo	(構造)	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック		サブブロック	
		宮崎南部森林管理署	本署	宮崎	64	串間9	533
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
78	[施工々種]		3.00	工種	0	0	
8008	舗装版破碎	施工パッケージ単価計算参照	96.00	m2	173	16,608	
8009	舗装版切断	施工パッケージ単価計算参照	6.00	m	560	3,360	
7021	産廃運搬費 23000m	アスファルト殻 タンブトラック10t車	3.80	m3	5,964	22,663	
頁 計						42,631	
計						[42631]	42,000
割出単価						14,000	
(備考)	金額計の内	労務費(運転手・助手外) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)				10,260	
	金額計の内	労務費(運転手・助手) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)				13,376	
	金額計の内	形成材料				2,970	
	金額計の内	機械賃料 週休2日補正係数(1.04)				1,920	

明 細 表

5	擁壁工 (片野)	片野林道					
コードNo	(構造)	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック		サブブロック	
	アンカー式ブロック積擁壁	宮崎南部森林管理署	本署	宮崎	64	串間9	533
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
78	[施 工 々 種]		12.00	工種	0	0	
7014	アンカー式ブロック据付工	1200型	78.10	m2	36,082	2,818,004	
7024	天端コンクリート	片野林道 小型構造物 バックホウ(クレーン機能付き)打設	15.90	m	5,890	93,651	
7025	笠コンクリート	片野林道 小型構造物 人力打設	16.50	m	17,092	282,018	
7017	基礎コンクリート	小型構造物 バックホウ(クレーン機能付き)打設	15.90	m	5,599	89,024	
7018	小口止コンクリート	常妙林道 無筋構造物 バックホウ(クレーン機能付き)打設	2.40	m3	99,359	238,461	
6212	伸縮目地取付	厚10mm	0.30	m2	2,725	817	
6001	床堀(砂・砂質土、粘性土、礫質土)	0.45BH 障害無	94.00	m3	407	38,258	
6014	床堀Ⅱ 軟岩(Ⅰ)B	大型ブレーカ 1,300kg級	40.00	m3	2,871	114,840	
7013	吸出防止材設置		33.40	m2	770	25,718	
8007	基面整正	施工パッケージ単価計算参照	11.10	m2	364	4,040	
7019	基礎砕石工	20cm以下 0.80BH	11.10	m2	1,253	13,908	
7020	埋戻工D 100m	1m未満 改良災害用	60.00	m3	4,565	273,900	
7022	キャットウォーク		16.50	m	2,578	42,537	
頁 計						4,035,176	
計						[4035176]	4,035,000
割出単価						336,250	
(備考)	金額計の内	労務費(運転手・助手外) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)				1,325,314	
	金額計の内	労務費(運転手・助手) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)				184,151	
	金額計の内	形成材料				2,321,851	
	金額計の内	機械賃料 週休2日補正係数(1.04)				110,082	

明 細 表

6	土工 (片野)	片野林道					
コードNo	(構造)	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック		サブブロック	
		宮崎南部森林管理署	本署	宮崎	64	串間9	533
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
78	[施 工 々 種]		4.00	工種	0	0	
7001	礫質土切土		59.00	m3	788	46,492	
7002	軟岩(I)B切土		15.00	m3	2,776	41,640	
7003	運搬盛土 100m	改良災害用	60.00	m3	2,296	137,760	
7023	残土処理 100m	片野林道 改良災害用	89.00	m3	1,137	101,193	
頁 計						327,085	
計						[327085]	327,000
割出単価						81,750	
(備考)	金額計の内	労務費(運転手・助手外)	労務補正率(0%)	週休2日補正係数(1.05)		47,859	
	金額計の内	労務費(運転手・助手)	労務補正率(0%)	週休2日補正係数(1.05)		124,261	
	金額計の内	形成材料				0	
	金額計の内	機械賃料	週休2日補正係数(1.04)			150	

明 細 表

7	舗装工 (片野)	片野林道					
コートNo	(構造)	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック		サブブロック	
		宮崎南部森林管理署	本署	宮崎	64	串間9	533
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
78	[施工々種]		1.00	工種	0	0	
7008	アスファルト舗装	路盤工10cm 表層工4cm	57.30	m2	3,020	173,046	
頁 計						173,046	
計						[173046]	173,000
割出単価						173,000	
(備考)	金額計の内	労務費(運転手・助手外)	労務補正率(0%)	週休2日補正係数(1.05)		11,575	
	金額計の内	労務費(運転手・助手)	労務補正率(0%)	週休2日補正係数(1.05)		10,601	
	金額計の内	形成材料				144,797	
	金額計の内	機械賃料	週休2日補正係数(1.04)			2,235	

明 細 表

8	その他工種 (片野)	片野林道					
コードNo	(構造)	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック		サブブロック	
		宮崎南部森林管理署	本署	宮崎	64	串間9	533
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
78	[施 工 々 種]		3.00	工種	0	0	
8008	舗装版破碎	施工パッケージ単価計算参照	52.90	m2	173	9,151	
8009	舗装版切断	施工パッケージ単価計算参照	7.50	m	560	4,200	
7027	産廃運搬費 24700m	アスファルト殻 タンブトラック10t車	2.10	m3	6,390	13,419	
頁 計						26,770	
計						[26770]	26,000
割出単価						8,666	
(備考)	金額計の内	労務費(運転手・助手外) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)				6,920	
	金額計の内	労務費(運転手・助手) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)				7,727	
	金額計の内	形成材料				2,572	
	金額計の内	機械賃料 週休2日補正係数(1.04)				1,058	

明 細 表

9	間接工事費 共通仮設費	支給品費・無償貸付機械評価額	0	処分費等・飛行経費	0	鋼桁・門扉工場原価・別途製作する構成員	0
(構造)	T 直接工事費(+)	8,292,000		o 適用諸経費率		8 道路工事	
	A 積上仮設費等(+)	11,000		a 原定率共通仮設費率(%)		12.39	
	S 対象額算定組込経費(+)	0		b 施工地域補正係数		1.0	
	H 対象額算定除外経費(-)	0		c 週休2日補正係数		1.04	
	P 定率仮設費算定対象額	8,303,000		d 採用仮設費率 a * b * c		12.89	
単価No.	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
3705	産廃処理費	アスファルト殻	3.80	m3	3,000	11,400	
	小計 (A積み上げ仮設費)		11400			11,000	
	定率現場環境改善費	(T + S) * 1.62 %	1.00	式		134,000	
	小計		134000			134,000	
	定率共通仮設費	P * 12.89 %	1.00	式		1,070,000	
	計					1,215,000	
(備考)	(参考)金額計の内労務費の金額				0 %割増	0	

明 細 表

10	間接工事費 共通仮設費	支給品費・無償貸付機械評価額		処分費等・飛行経費		鋼桁・門扉工場原価・別途製作する構設柱	
(構造)	T 直接工事費(+)	4,561,000		o 適用諸経費率		8 道路工事	
	A 積上仮設費等(+)	6,000		a 原定率共通仮設費率(%)		12.78	
	S 対象額算定組込経費(+)			b 施工地域補正係数		1.0	
	H 対象額算定除外経費(-)			c 週休2日補正係数		1.04	
	P 定率仮設費算定対象額	4,567,000		d 採用仮設費率 a * b * c		13.29	
単価No.	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
3705	産廃処理費	アスファルト殻	2.10	m3	3,000	6,300	
	小計 (A積み上げ仮設費)		6300			6,000	
	定率現場環境改善費	(T + S) * 1.83 %	1.00	式		83,000	
	小計		83000			83,000	
	定率共通仮設費	P * 13.29 %	1.00	式		606,000	
	計					695,000	
(備考)	(参考)金額計の内労務費の金額				0 %割増	0	

明 細 表

11	間接工事費 現場管理費																																																																																																																							
	(構造)	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック	(サブブロック)	(ブロック略称)																																																																																																																		
		宮崎南部森林管理署	本署	64	533	宮崎																																																																																																																		
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額																																																																																																																		
	現 場 管 理 費		1.0	式	-	3,332,000																																																																																																																		
	計					3,332,000																																																																																																																		
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">A 直接工事費</td> <td style="width: 20%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%; text-align: right;">8,292,000 円</td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> </tr> <tr> <td>B 純工事費</td> <td>(支給品費等含まない)</td> <td></td> <td style="text-align: right;">9,507,000 円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>C 産業廃棄物処分費等</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">0 円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>D 現場管理費算定対象額</td> <td>(B - C)</td> <td></td> <td style="text-align: right;">9,507,000 円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>E 現場管理费率</td> <td>(Dで算定)</td> <td></td> <td style="text-align: right;">33.07 %</td> <td>8 道路工事</td> <td></td> </tr> <tr> <td>F 施工時期補正 設定工期</td> <td>(標準工期)</td> <td></td> <td style="text-align: center;">日 (</td> <td style="text-align: right;">166 日)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>G 冬期期間内工期</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">日</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>H 級地区分補正係数</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">0.00</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>I 冬期率(I年度内工期率)</td> <td>(G/F * 100)</td> <td></td> <td style="text-align: right;">0 %</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>J 冬期補正率</td> <td>(H * I / 100)</td> <td></td> <td style="text-align: right;">0.00 %</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>K 真夏日</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">0 日</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>L 真夏日率</td> <td>(K / F * 100)</td> <td></td> <td style="text-align: right;">0 %</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>M 熱中症対策補正率</td> <td>(L * 1.2 / 100)</td> <td></td> <td style="text-align: right;">0.00 %</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>N 施工地域補正係数</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">1.00</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>O 週休2日補正係数</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">1.06</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>P 補正現場管理费率</td> <td>(E * N + (J + M)) * O</td> <td></td> <td style="text-align: right;">35.05 %</td> <td>(J + Mの最大は2.0%)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Q 算定現場管理費</td> <td>(D * P / 100)</td> <td></td> <td style="text-align: right;">3,332,203 円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 端数切捨額</td> <td>(千円止)</td> <td></td> <td style="text-align: right;">-203 円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>S 現場管理費</td> <td>(Q + R)</td> <td></td> <td style="text-align: right;">3,332,000 円</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>							A 直接工事費			8,292,000 円			B 純工事費	(支給品費等含まない)		9,507,000 円			C 産業廃棄物処分費等			0 円			D 現場管理費算定対象額	(B - C)		9,507,000 円			E 現場管理费率	(Dで算定)		33.07 %	8 道路工事		F 施工時期補正 設定工期	(標準工期)		日 (166 日)		G 冬期期間内工期			日			H 級地区分補正係数			0.00			I 冬期率(I年度内工期率)	(G/F * 100)		0 %			J 冬期補正率	(H * I / 100)		0.00 %			K 真夏日			0 日			L 真夏日率	(K / F * 100)		0 %			M 熱中症対策補正率	(L * 1.2 / 100)		0.00 %			N 施工地域補正係数			1.00			O 週休2日補正係数			1.06			P 補正現場管理费率	(E * N + (J + M)) * O		35.05 %	(J + Mの最大は2.0%)		Q 算定現場管理費	(D * P / 100)		3,332,203 円			R 端数切捨額	(千円止)		-203 円			S 現場管理費	(Q + R)		3,332,000 円		
A 直接工事費			8,292,000 円																																																																																																																					
B 純工事費	(支給品費等含まない)		9,507,000 円																																																																																																																					
C 産業廃棄物処分費等			0 円																																																																																																																					
D 現場管理費算定対象額	(B - C)		9,507,000 円																																																																																																																					
E 現場管理费率	(Dで算定)		33.07 %	8 道路工事																																																																																																																				
F 施工時期補正 設定工期	(標準工期)		日 (166 日)																																																																																																																				
G 冬期期間内工期			日																																																																																																																					
H 級地区分補正係数			0.00																																																																																																																					
I 冬期率(I年度内工期率)	(G/F * 100)		0 %																																																																																																																					
J 冬期補正率	(H * I / 100)		0.00 %																																																																																																																					
K 真夏日			0 日																																																																																																																					
L 真夏日率	(K / F * 100)		0 %																																																																																																																					
M 熱中症対策補正率	(L * 1.2 / 100)		0.00 %																																																																																																																					
N 施工地域補正係数			1.00																																																																																																																					
O 週休2日補正係数			1.06																																																																																																																					
P 補正現場管理费率	(E * N + (J + M)) * O		35.05 %	(J + Mの最大は2.0%)																																																																																																																				
Q 算定現場管理費	(D * P / 100)		3,332,203 円																																																																																																																					
R 端数切捨額	(千円止)		-203 円																																																																																																																					
S 現場管理費	(Q + R)		3,332,000 円																																																																																																																					
備考																																																																																																																								

明 細 表

12	間接工事費 現場管理費																																																																																																																																										
(構造)		(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック	(サブブロック)	(ブロック略称)																																																																																																																																					
		宮崎南部森林管理署	本署	64	533	宮崎																																																																																																																																					
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額																																																																																																																																					
	現 場 管 理 費		1.0	式	-	1,876,000																																																																																																																																					
	計					1,876,000																																																																																																																																					
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">A 直接工事費</td> <td></td> <td style="text-align: right;">4,561,000 円</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>B 純工事費</td> <td style="text-align: center;">(支給品費等含まない)</td> <td style="text-align: right;">5,256,000 円</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>C 産業廃棄物処分費等</td> <td></td> <td style="text-align: right;">円</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>D 現場管理費算定対象額</td> <td style="text-align: center;">(B - C)</td> <td style="text-align: right;">5,256,000 円</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>E 現場管理费率</td> <td style="text-align: center;">(Dで算定)</td> <td style="text-align: right;">33.69 %</td> <td colspan="4" style="text-align: right;">8 道路工事</td> </tr> <tr> <td>F 施工時期補正 設定工期</td> <td style="text-align: center;">(標準工期)</td> <td style="text-align: right;">日 (</td> <td colspan="4" style="text-align: right;">122 日)</td> </tr> <tr> <td>G 冬期期間内工期</td> <td></td> <td style="text-align: right;">日</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>H 級地区分補正係数</td> <td></td> <td style="text-align: right;">0.00</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>I 冬期率(I年度内工期率)</td> <td style="text-align: center;">(G/F * 100)</td> <td style="text-align: right;">0 %</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>J 冬期補正率</td> <td style="text-align: center;">(H * I / 100)</td> <td style="text-align: right;">0.00 %</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>K 真夏日</td> <td></td> <td style="text-align: right;">0 日</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>L 真夏日率</td> <td style="text-align: center;">(K / F * 100)</td> <td style="text-align: right;">0 %</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>M 熱中症対策補正率</td> <td style="text-align: center;">(L * 1.2 / 100)</td> <td style="text-align: right;">0.00 %</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>N 施工地域補正係数</td> <td></td> <td style="text-align: right;">1.00</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>O 週休2日補正係数</td> <td></td> <td style="text-align: right;">1.06</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>P 補正現場管理费率</td> <td style="text-align: center;">(E * N + (J + M)) * O</td> <td style="text-align: right;">35.71 %</td> <td colspan="4" style="text-align: right;">(J + Mの最大は2.0%)</td> </tr> <tr> <td>Q 算定現場管理費</td> <td style="text-align: center;">(D * P / 100)</td> <td style="text-align: right;">1,876,917 円</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>R 端数切捨額</td> <td style="text-align: center;">(千円止)</td> <td style="text-align: right;">-917 円</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>S 現場管理費</td> <td style="text-align: center;">(Q + R)</td> <td style="text-align: right;">1,876,000 円</td> <td colspan="4"></td> </tr> </table>							A 直接工事費		4,561,000 円					B 純工事費	(支給品費等含まない)	5,256,000 円					C 産業廃棄物処分費等		円					D 現場管理費算定対象額	(B - C)	5,256,000 円					E 現場管理费率	(Dで算定)	33.69 %	8 道路工事				F 施工時期補正 設定工期	(標準工期)	日 (122 日)				G 冬期期間内工期		日					H 級地区分補正係数		0.00					I 冬期率(I年度内工期率)	(G/F * 100)	0 %					J 冬期補正率	(H * I / 100)	0.00 %					K 真夏日		0 日					L 真夏日率	(K / F * 100)	0 %					M 熱中症対策補正率	(L * 1.2 / 100)	0.00 %					N 施工地域補正係数		1.00					O 週休2日補正係数		1.06					P 補正現場管理费率	(E * N + (J + M)) * O	35.71 %	(J + Mの最大は2.0%)				Q 算定現場管理費	(D * P / 100)	1,876,917 円					R 端数切捨額	(千円止)	-917 円					S 現場管理費	(Q + R)	1,876,000 円				
A 直接工事費		4,561,000 円																																																																																																																																									
B 純工事費	(支給品費等含まない)	5,256,000 円																																																																																																																																									
C 産業廃棄物処分費等		円																																																																																																																																									
D 現場管理費算定対象額	(B - C)	5,256,000 円																																																																																																																																									
E 現場管理费率	(Dで算定)	33.69 %	8 道路工事																																																																																																																																								
F 施工時期補正 設定工期	(標準工期)	日 (122 日)																																																																																																																																								
G 冬期期間内工期		日																																																																																																																																									
H 級地区分補正係数		0.00																																																																																																																																									
I 冬期率(I年度内工期率)	(G/F * 100)	0 %																																																																																																																																									
J 冬期補正率	(H * I / 100)	0.00 %																																																																																																																																									
K 真夏日		0 日																																																																																																																																									
L 真夏日率	(K / F * 100)	0 %																																																																																																																																									
M 熱中症対策補正率	(L * 1.2 / 100)	0.00 %																																																																																																																																									
N 施工地域補正係数		1.00																																																																																																																																									
O 週休2日補正係数		1.06																																																																																																																																									
P 補正現場管理费率	(E * N + (J + M)) * O	35.71 %	(J + Mの最大は2.0%)																																																																																																																																								
Q 算定現場管理費	(D * P / 100)	1,876,917 円																																																																																																																																									
R 端数切捨額	(千円止)	-917 円																																																																																																																																									
S 現場管理費	(Q + R)	1,876,000 円																																																																																																																																									
備考																																																																																																																																											

割 増 単 価 表

7001 礫質土切土		宮崎南部森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	串間9	533	1 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
4441	片切掘削 砂・砂質土・粘性土・礫質土	0.45BH	1.00	m3	788	788	
計		週休:4週8休以上				788	
		単 価		1.0 m3当り		788	
		単価の内労務費の金額				539	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7002 軟岩(I)B切土		宮崎南部森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	串間9	533	1 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
4475	人力併用掘削 軟岩(I)B	0.80BH	1.00	m3	2,776	2,776	
計		週休:4週8休以上				2,776	
		単 価			1.0 m3当り	2,776	
		単価の内労務費の金額				1,852	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7004 残土処理 500m		宮崎南部森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
局林2-1	常妙林道	宮崎	64	串間9	533	1 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
6037	積込 砂・砂質土・粘性土・礫質土	0.45BH 地山 10,000m3未満	1.00	m3	69	69	
4092	ダンプトラック(普通)運転経費	10t積(0%)タイヤ普通	1/12.44	時間	9,840	791	
4504	敷均し(路体・路床・築堤等)	3t級BD	1.00	m3	346	346	
計		週休:4週8休以上				1,206	
		単 価			1.0 m3当り	1,206	
		単価の内労務費の金額				587	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7005 不陸整正		宮崎南部森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	串間9	533	1 m2	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8001	不陸整正	施工パッケージ単価計算参照	1.00	m2	113	113	
計		週休:4週8休以上				113	
		単 価			1.0 m2当り	113	
		単価の内労務費の金額				76	
		単価の内形成材料の金額				10	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7006 上層路盤(車道)		宮崎南部森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	串間9	533	1 m2	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8002	上層路盤(車道・路肩部)	施工パッケージ単価計算参照	1.00	m2	875	875	
計		週休:4週8休以上				875	
		単 価			1.0 m2当り	875	
		単価の内労務費の金額				166	
		単価の内形成材料の金額				657	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7007 表層工(車道)		宮崎南部森林管理署 本署					
コードNo	(構造) 厚4cm	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	串間9	533	1 m2	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8003	表層(車道・路肩部)	施工パッケージ単価計算参照	1.00	m2	2,032	2,032	
計		週休:4週8休以上				2,032	
		単 価		1.0 m2当り		2,032	
		単価の内労務費の金額				145	
		単価の内形成材料の金額				1,860	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7008 アスファルト舗装		宮崎南部森林管理署 本署					
コードNo	(構造) 路盤工10cm 表層工4cm	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	串間9	533	100 m2	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
7005	不陸整正		100.00	m2	113	11,300	
7006	上層路盤(車道)		100.00	m2	875	87,500	
7007	表層工(車道)	厚4cm	100.00	m2	2,032	203,200	
計		週休:4週8休以上				302,000	
		単 価			1.0 m2当り	3,020	
		単価の内労務費の金額				387	
		単価の内形成材料の金額				2,527	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7009 アンカー式ブロック据付		宮崎南部森林管理署 本署					
コードNo 局林1-1-13	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	串間9	533	20 個	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
24	土木一般世話役	令和5年3月労賃	0.14	人	27,405	3,837	
2	普通作業員	令和5年3月労賃	0.28	人	18,270	5,116	
1	特殊作業員	令和5年3月労賃	0.14	人	24,675	3,455	
2458	バックホウ賃料[クレーン付]	山積0.45m3[0.35m3]吊能力2.9t	1.10	供用日	7,301	8,031	
計		週休:4週8休以上				20,439	
		単 価			1.0 個当り	1,022	
		単価の内労務費の金額				620	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7010 アンカー部材取付		宮崎南部森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
局林1-1-13		宮崎	64	串間9	533	20 セット	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2	普通作業員	令和5年3月労賃	0.11	人	18,270	2,010	
計						週休:4週8休以上	2,010
				単 価	1.0 セット当り	101	
						単価の内労務費の金額	101
						単価の内形成材料の金額	0
[摘要]							

割 増 単 価 表

7011 裏込材投入及び締固		宮崎南部森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
局林1-1-13		宮崎	64	串間9	533	10 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2	普通作業員	令和5年3月労賃	0.40	人	18,270	7,308	
4020	バックホウ運転経費	山積 0.45m3 [0.35m3] (0%)	0.60	時間	8,192	4,915	
4453	タンパ締固め	埋戻工	10.00	m3	1,336	13,360	
3701	再生クラッシャーラン	40-0mm	12.00	m3	3,600	43,200	割増率20%
計		週休:4週8休以上				68,783	
		単 価			1.0 m3当り	6,878	
		単価の内労務費の金額				2,263	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要] 材料(再生クラッシャーラン・見積)を修正すること							

割 増 単 価 表

7012 土砂安定シート設置		宮崎南部森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
局林1-1-13		宮崎	64	串間9	533	10 枚	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2	普通作業員	令和5年3月労賃	0.02	人	18,270	365	
2958	土砂安定シート		10.00	枚	480	4,800	
計		週休:4週8休以上				5,165	
		単 価		1.0 枚当り		517	
		単価の内労務費の金額				37	
		単価の内形成材料の金額				480	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7013 吸出防止材設置		宮崎南部森林管理署 本署					
コードNo 局林1-1-13	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	串間9	533	10 m2	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2	普通作業員	令和5年3月労賃	0.06	人	18,270	1,096	
2816	背面不織布 S-10G	t=10	11.20	m2	590	6,608	割増率12%
計		週休:4週8休以上				7,704	
		単 価	1.0 m2当り		770		
		単価の内労務費の金額				110	
		単価の内形成材料の金額				661	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7015 天端コンクリート		宮崎南部森林管理署 本署					
コードNo	(構造) 常妙林道 小型構造物 バックホウ(クレーン機能付き)打設	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	串間9	533	10 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8006	コンクリート	施工パッケージ単価計算参照	1.30	m3	39,650	51,545	
8004	型枠	施工パッケージ単価計算参照	1.00	m2	7,355	7,355	
計		週休:4週8休以上				58,900	
		単 価		1.0 m当り		5,890	
		単価の内労務費の金額				2,181	
		単価の内形成材料の金額				3,505	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7016 笠コンクリート		宮崎南部森林管理署 本署					
コードNo	(構造) 常妙林道 小型構造物 人力打設	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	串間9	533	10 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8005	コンクリート	施工パッケージ単価計算参照	2.50	m3	37,770	94,425	
8004	型枠	施工パッケージ単価計算参照	10.40	m2	7,355	76,492	
計		週休:4週8休以上				170,917	
		単 価		1.0 m当り		17,092	
		単価の内労務費の金額				10,531	
		単価の内形成材料の金額				6,559	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7017 基礎コンクリート		宮崎南部森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
	小型構造物 バックホウ(クレーン機能付き)打設	宮崎	64	串間9	533	10 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8006	コンクリート	施工パッケージ単価計算参照	0.80	m3	39,650	31,720	
8004	型枠	施工パッケージ単価計算参照	3.30	m2	7,355	24,272	
計		週休:4週8休以上				55,992	
		単 価			1.0 m当り	5,599	
		単価の内労務費の金額				3,317	
		単価の内形成材料の金額				2,157	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7018 小口止コンクリート		宮崎南部森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
	常妙林道 無筋構造物 バックホウ(クレーン機能付き)打設	宮崎	64	串間9	533	1.4 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8010	コンクリート	施工パッケージ単価計算参照	1.40	m3	39,170	54,838	
8011	型枠	施工パッケージ単価計算参照	10.30	m2	8,181	84,264	
計		週休:4週8休以上				139,102	
		単 価		1.0 m3当り		99,359	
		単価の内労務費の金額				70,576	
		単価の内形成材料の金額				27,212	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7020 埋戻工D 100m			宮崎南部森林管理署 本署				
コードNo	(構造)	メインブロック			サブブロック		作成単位
局林2-1	1m未満 改良災害用	宮崎	64	串間9	533	1 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
6037	積込 砂・砂質土・粘性土・礫質土	0.45BH 地山 10,000m3未満	1.00	m3	69	69	
4369	ルーズ積込 砂・砂質土・粘性土・礫質土	0.45BH ルーズ 10,000m3未満	1.00	m3	437	437	
4092	ダンプトラック(普通)運転経費	10t積(0%)タイヤ 普通	1/13.63	時間	9,840	722	
4092	ダンプトラック(普通)運転経費	10t積(0%)タイヤ 普通	1/13.63	時間	9,840	722	
4452	埋戻工D	タンパ	1.00	m3	2,615	2,615	
計						週休:4週8休以上	4,565
単 価						1.0 m3当り	4,565
単価の内労務費の金額						3,360	
単価の内形成材料の金額						0	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7021 産廃運搬費 23000m		宮崎南部森林管理署 本署					
コードNo	(構造) アスファルト殻 ダンプトラック10t車	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	串間9	533	1 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
4092	ダンプトラック(普通)運転経費	10t積(0%)タイヤ普通	1/1.65	時間	9,840	5,964	
計		週休:4週8休以上				5,964	
		単 価			1.0 m3当り	5,964	
		単価の内労務費の金額				2,282	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7022 キヤットウォーク		宮崎南部森林管理署 本署					
コードNo 共8-6	(構造)	メインブロック			サブブロック		作成単位
		宮崎	64	串間9	533	10 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
* 24	土木一般世話役	令和5年3月労賃	0.10	人	27,405	2,741	
* 6	とび工	令和5年3月労賃	0.40	人	25,620	10,248	
* 2	普通作業員	令和5年3月労賃	0.40	人	18,270	7,308	
1000	諸 雑 費	対象金額に対する割合	27.00	%	20,297	5,480	
計		週休:4週8休以上				25,777	
		単 価			1.0 m当り	2,578	
		単価の内労務費の金額				2,030	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7023 残土処理 100m		宮崎南部森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
局林2-1	片野林道 改良災害用	宮崎	64	串間9	533	1 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
6037	積込 砂・砂質土・粘性土・礫質土	0.45BH 地山 10,000m3未満	1.00	m3	69	69	
4092	ダンプトラック(普通)運転経費	10t積(0%)タイヤ 普通	1/13.63	時間	9,840	722	
4504	敷均し(路体・路床・築堤等)	3t級BD	1.00	m3	346	346	
計		週休:4週8休以上				1,137	
		単 価	1.0 m3当り			1,137	
		単価の内労務費の金額				560	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7024 天端コンクリート		宮崎南部森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
	片野林道 小型構造物 バックホウ(クレーン機能付き)打設	宮崎	64	串間9	533	10 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8006	コンクリート	施工パッケージ単価計算参照	1.30	m3	39,650	51,545	
8004	型枠	施工パッケージ単価計算参照	1.00	m2	7,355	7,355	
計		週休:4週8休以上				58,900	
		単 価			1.0 m当り	5,890	
		単価の内労務費の金額				2,181	
		単価の内形成材料の金額				3,505	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7025 笠コンクリート		宮崎南部森林管理署 本署					
コードNo	(構造) 片野林道 小型構造物 人力打設	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	串間9	533	10 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8005	コンクリート	施工パッケージ単価計算参照	2.50	m3	37,770	94,425	
8004	型枠	施工パッケージ単価計算参照	10.40	m2	7,355	76,492	
計		週休:4週8休以上				170,917	
		単 価			1.0 m当り	17,092	
		単価の内労務費の金額				10,531	
		単価の内形成材料の金額				6,559	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7026 小口止コンクリート		宮崎南部森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
	片野林道 無筋構造物 バックホウ(クレーン機能付き)打設	宮崎	64	串間9	533	2.4 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8010	コンクリート	施工パッケージ単価計算参照	2.40	m3	39,170	94,008	
8011	型枠	施工パッケージ単価計算参照	18.10	m2	8,181	148,076	
計		週休:4週8休以上				242,084	
		単 価			1.0 m3当り	100,868	
		単価の内労務費の金額				72,086	
		単価の内形成材料の金額				27,212	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7027 産廃運搬費 24700m		宮崎南部森林管理署 本署					
コードNo	(構造) アスファルト殻 ダンプトラック10t車	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	串間9	533	1 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
4092	ダンプトラック(普通)運転経費	10t積(0%)タイヤ普通	1/1.54	時間	9,840	6,390	
計		週休:4週8休以上				6,390	
		単 価			1.0 m3当り	6,390	
		単価の内労務費の金額				2,445	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

施工パッケージ単価計算

施工パッケージ名称				登録番号		コトNo.		
不陸整正				8001	施工パ-175-1			
積算単位		標準単価	積算単価	条件区分				
m2		112.53	112.50					
補足材料の有無		無し						
補足材料平均厚さ		-						
補足材料		-						
機労材		代表規格			構成比	基準単価	宮崎	
K(機械)					*印:賃料	25.67		
	K1	モータグレーダ[土工用・排出ガス対策型(第2次基準値)] ブレード幅3.1m				12.66	18,300	16,100
	K2	ロードローラ[マカダム・排出ガス対策型(第2次基準値)] 運転質量10t 締固め幅2.1m				9.81	13,600	12,400
	K3	タイヤローラ[普通型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 質量8~20t			*	3.20	4,485	5,103
R(労務)					67.46			
	R1	運転手(特殊)			42.61	24,600	24,200	
	R2	特殊作業員			13.11	24,700	23,500	
	R3	普通作業員			9.55	21,600	17,400	
	R4	土木一般世話役			2.19	25,500	26,100	
Z(材料)					6.87			
	Z1	軽油 1.2号 パトロール給油			6.87	115	143	
	Z2	-			-			
	Z3	-			-			
	Z4	-			-			
S(市場単価)					-			
計算式								
$ \begin{aligned} \text{積算単価} = & 112.53 \times \left\{ \left(\frac{12.66}{100} \times \frac{16,100}{18,300} + \frac{9.81}{100} \times \frac{12,400}{13,600} + \frac{3.20}{100} \times \frac{5,307}{4,485} \right) \times \frac{25.67}{9.81} + \frac{3.20}{100} \right. \\ & + \left(\frac{42.61}{100} \times \frac{25,410}{24,600} + \frac{13.11}{100} \times \frac{24,675}{24,700} + \frac{9.55}{100} \times \frac{18,270}{21,600} + \frac{2.19}{100} \times \frac{27,405}{25,500} \right) \times \frac{67.46}{42.61 + 13.11 + 9.55 + 2.19} \\ & + \left(\frac{6.87}{100} \times \frac{143}{115} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{6.87}{6.87 + 0 + 0 + 0} \\ & \left. + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times 25.67 + \frac{0}{100} \times 67.46 + \frac{0}{100} \times 6.87 + \frac{0}{100} \times 0.00 \right\} \end{aligned} $								
積算単価 = 112.50								
週休:4週8休以上								

施工パッケージ単価計算

施工パッケージ名称				積算単位	標準単価	積算単価	登録番号	コートNo.	
上層路盤(車道・路肩部)				m2	543.99	875.40	8002	施工パ-178-9	
条件区分									
材料	再生粒度調整碎石 RM-40								
平均幅員	-								
1層当り平均仕上り厚	-								
全仕上り厚	10cm								
施工区分	1層施工								
瀝青材料種類	-								
機労材		代表規格				構成比	基準単価	宮崎	
K(機械)						*印:賃料	10.38		
	K1	モータグレーダ[土工用・排出ガス対策型(第2次基準値)] ブレード幅3.1m					4.20	18,300	16,100
	K2	ロードローラ[マカダム・排出ガス対策型(第2次基準値)] 運転質量10t 締固め幅2.1m					3.25	13,600	12,400
	K3	タイヤローラ[普通型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 質量8~20t				*	1.06	4,485	5,103
R(労務)							30.75		
	R1	運転手(特殊)					14.14	24,600	24,200
	R2	特殊作業員					4.97	24,700	23,500
	R3	普通作業員					4.74	21,600	17,400
	R4	土木一般世話役					1.36	25,500	26,100
Z(材料)							58.87		
	Z1	再生粒度調整碎石 RM-40 見積価格					56.09	240,000	500,000
	Z2	軽油 1.2号 パトロール給油					2.28	115	143
	Z3	-					-		
	Z4	-					-		
S(市場単価)	-					-			
計算式									
$\begin{aligned} \text{積算単価} &= 543.99 \times \left\{ \left(\frac{4.20}{100} \times \frac{16,100}{18,300} + \frac{3.25}{100} \times \frac{12,400}{13,600} + \frac{1.06}{100} \times \frac{5,307}{4,485} \right) \times \frac{10.38}{4.20 + 3.25 + 1.06} \right. \\ &+ \left(\frac{14.14}{100} \times \frac{25,410}{24,600} + \frac{4.97}{100} \times \frac{24,675}{24,700} + \frac{4.74}{100} \times \frac{18,270}{21,600} + \frac{1.36}{100} \times \frac{27,405}{25,500} \right) \times \frac{30.75}{14.14 + 4.97 + 4.74 + 1.36} \\ &+ \left(\frac{56.09}{100} \times \frac{500,000}{240,000} + \frac{2.28}{100} \times \frac{143}{115} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{58.87}{56.09 + 2.28 + 0 + 0} \\ &+ \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \left. \right\} \\ \text{積算単価} &= 875.40 \end{aligned}$									
週休:4週8休以上									

施工パッケージ単価計算

施工パッケージ名称				登録番号		
表層(車道・路肩部)				8003	施工パ-185-83	
積算単位	標準単価	積算単価	条件区分			
m2	1,527.80	2,032.00				
平均幅員	3.0m超					
1層当り平均仕上り厚	4cm					
材料	密粒度アスファルト混合物(20)					
瀝青材料種類	プライムコート PK-3					
機労材						
		代表規格	構成比	基準単価	宮崎	
K(機械)			*印:賃料	1.58		
	K1	アスファルトフィニッシャ[ホイール型・排出ガス対策型(2011年規制)] 舗装幅2.3~6.0m	*	1.02	29,510	30,713
	K2	ロードローラ[マカダム・排出ガス対策型(第2次基準値)] 質量10t 締固め幅2.1m	*	0.16	4,485	4,973
	K3	タイヤローラ[普通型・排出ガス対策型(2011年規制)] 質量13t	*	0.16	4,485	5,103
R(労務)				10.02		
	R1	普通作業員		3.67	21,600	17,400
	R2	特殊作業員		2.09	24,700	23,500
	R3	運転手(特殊)		2.04	24,600	24,200
	R4	土木一般世話役		0.69	25,500	26,100
Z(材料)				88.40		
	Z1	アスファルト混合物 密粒度AS混合物(20)		80.30	480,000	674,000
	Z2	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用		7.54	92	101
	Z3	軽油 1.2号 パトロール給油		0.48	115	143
	Z4	-		-		
S(市場単価)				-		
計算式						
$\begin{aligned} \text{積算単価} &= 1,527.80 \times \left\{ \left(\frac{1.02}{100} \times \frac{31,942}{29,510} + \frac{0.16}{100} \times \frac{5,172}{4,485} + \frac{0.16}{100} \times \frac{5,307}{4,485} \right) \times \frac{1.58}{100} + \frac{0.16}{100} \right. \\ &+ \left(\frac{3.67}{100} \times \frac{18,270}{21,600} + \frac{2.09}{100} \times \frac{24,675}{24,700} + \frac{2.04}{100} \times \frac{25,410}{24,600} + \frac{0.69}{100} \times \frac{27,405}{25,500} \right) \times \frac{10.02}{100} \\ &+ \left(\frac{80.30}{100} \times \frac{674,000}{480,000} + \frac{7.54}{100} \times \frac{101}{92} + \frac{0.48}{100} \times \frac{143}{115} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{--} \right) \times \frac{88.40}{88.40} \\ &\left. + \frac{--}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{--}{100} \times \frac{--}{1.58} + \frac{--}{100} \times \frac{--}{10.02} + \frac{--}{100} \times \frac{--}{88.40} + \frac{0.00}{100} \right\} \\ \text{積算単価} &= 2,032.00 \end{aligned}$						
週休:4週8休以上						

施工パッケージ単価計算

施工パッケージ名称				登録番号		
積算単位	標準単価	積算単価	コートNo.			
型枠	m2	7,775.20	7,355.00	8004	施工パ-139-2	
条件区分						
型枠の種類	一般型枠					
構造物の種類	小型構造物					
機労材		代表規格		構成比	基準単価	宮崎
K(機械)	*印:賃料		0.00			
	K1	-				
	K2	-				
	K3	-				
R(労務)	100.00					
	R1	型わく工	45.16	26,300	24,600	
	R2	普通作業員	30.69	21,600	17,400	
	R3	土木一般世話役	11.11	25,500	26,100	
	R4	-				
Z(材料)	0.00					
	Z1	-				
	Z2	-				
	Z3	-				
	Z4	-				
S(市場単価)	-					
計算式 $\text{積算単価} = 7,775.20 \times \left\{ \left(\frac{--}{100} \times \frac{0}{--} + \frac{--}{100} \times \frac{0}{--} + \frac{--}{100} \times \frac{0}{--} \right) \times \frac{0.00}{--} + \left(\frac{45.16}{100} \times \frac{25,830}{26,300} + \frac{30.69}{100} \times \frac{18,270}{21,600} + \frac{11.11}{100} \times \frac{27,405}{25,500} + \frac{--}{100} \times \frac{0}{--} \right) \times \frac{100.00}{0.00} + \left(\frac{--}{100} \times \frac{0}{--} + \frac{--}{100} \times \frac{0}{--} + \frac{--}{100} \times \frac{0}{--} + \frac{--}{100} \times \frac{0}{--} \right) \times \frac{--}{--} + \frac{--}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{--}{100} \times \frac{0.00}{100} + \frac{--}{100} \times \frac{0.00}{0.00} \right\}$ $\text{積算単価} = 7,355.00$						
週休:4週8休以上						

施工パッケージ単価計算

施工パッケージ名称	積算単位	標準単価	積算単価	登録番号	コードNo.		
コンクリート	m3	28,111.00	37,770.00	8005	施工パ-137-58		
条件区分							
構造物種別	小型構造物						
打設工法	人力打設						
コンクリート規格	24-12-25(20)(高炉)						
設計日打設量	-						
養生工の種類	一般養生						
圧送管延長距離区分	-						
現場内小運搬の有無	無し						
打設高さ、水平打設距離	-						
機労材 代表規格							
K(機械)				*印:賃料	構成比	基準単価	宮崎
					0.00		
K1	-				-		
K2	-				-		
K3	-				-		
R(労務)					44.55		
R1	普通作業員				25.54	21,600	17,400
R2	特殊作業員				8.75	24,700	23,500
R3	土木一般世話役				7.99	25,500	26,100
R4	-				-		
Z(材料)					55.45		
Z1	生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55% 高炉18-8-40BB小型車割増				55.45	15,150	25,500
Z2	-				-		
Z3	-				-		
Z4	-				-		
S(市場単価)					-		
計算式							
$\text{積算単価} = 28,111.00 \times \left\{ \left(\frac{0}{100} \times \frac{0}{100} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{100} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{100} \right) \times \frac{0.00}{100} + \left(\frac{25.54}{100} \times \frac{18,270}{21,600} + \frac{8.75}{100} \times \frac{24,675}{24,700} + \frac{7.99}{100} \times \frac{27,405}{25,500} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{100} \right) \times \frac{44.55}{25.54 + 8.75 + 7.99 + 0} + \left(\frac{55.45}{100} \times \frac{25,500}{15,150} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{100} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{100} \right) \times \frac{55.45}{55.45 + 0 + 0 + 0} \right\} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0.00}{100} - \frac{55.45}{100} - \frac{0.00}{100}$							
積算単価 = 37,770.00							
週休:4週8休以上							

施工パッケージ単価計算

施工パッケージ名称	積算単位	標準単価	積算単価	登録番号	コードNo.	
コンクリート	m3	28,968.00	39,650.00	8006	施工パ-137-52	
条件区分						
構造物種別	小型構造物					
打設工法	バックホウ(クレーン機能付)打設					
コンクリート規格	24-12-25(20)(高炉)					
設計日打設量	-					
養生工の種類	一般養生					
圧送管延長距離区分	-					
現場内小運搬の有無	-					
打設高さ、水平打設距離	-					
機労材 代表規格						
K(機械)			*印:賃料	構成比	基準単価	宮崎
	K1	バックホウ(クローラ型)[標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(第3次基準値)]山積0.8m3(平積0.6m3)吊能力2.9t	*	4.43		
	K2	-		4.18	9,848	11,538
	K3	-		-		
R(労務)				39.79		
	R1	普通作業員		12.91	21,600	17,400
	R2	特殊作業員		11.03	24,700	23,500
	R3	運転手(特殊)		6.76	24,600	24,200
	R4	土木一般世話役		6.39	25,500	26,100
Z(材料)				55.78		
	Z1	生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55% 高炉18-8-40BB小型車割増		53.83	15,150	25,500
	Z2	軽油 1.2号 パトロール給油		1.84	115	143
	Z3	-		-		
	Z4	-		-		
S(市場単価)				-		
計算式						
$\begin{aligned} \text{積算単価} &= 28,968.00 \times \left\{ \left(\frac{4.18}{100} \times \frac{12,000}{9,848} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{4.43}{4.18 + 0 + 0} \right. \\ &+ \left(\frac{12.91}{100} \times \frac{18,270}{21,600} + \frac{11.03}{100} \times \frac{24,675}{24,700} + \frac{6.76}{100} \times \frac{25,410}{24,600} + \frac{6.39}{100} \times \frac{27,405}{25,500} \right) \times \frac{39.79}{12.91 + 11.03 + 6.76 + 6.39} \\ &+ \left(\frac{53.83}{100} \times \frac{15,150}{25,500} + \frac{1.84}{100} \times \frac{143}{115} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{55.78}{53.83 + 1.84 + 0 + 0} \\ &\left. + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{4.43}{4.43} + \frac{0}{100} \times \frac{55.78}{55.78} + \frac{0.00}{100} \right\} \\ \text{積算単価} &= 39,650.00 \end{aligned}$						
週休:4週8休以上						

施工パッケージ単価計算

施工パッケージ名称				積算単位	標準単価	積算単価	登録番号	コードNo.
基面整正				m2	430.00	363.80	8007	施工パ-017-1
条件区分								
-								
-								
-								
-								
-								
-								
-								
-								
-								
機労材		代表規格				構成比	基準単価	宮崎
K(機械)	K1	-				*印:賃料	0.00	
	K2	-						
	K3	-						
	K3	-						
R(労務)	R1	普通作業員				100.00		
	R2	-				100.00	21,600	17,400
	R3	-						
	R4	-						
	R4	-						
Z(材料)	Z1	-				0.00		
	Z2	-						
	Z3	-						
	Z4	-						
	Z4	-						
S(市場単価)		-						
計算式								
$\begin{aligned} \text{積算単価} &= 430.00 \times \left\{ \left(\frac{--}{100} \times \frac{0}{--} + \frac{--}{100} \times \frac{0}{--} + \frac{--}{100} \times \frac{0}{--} \right) \times \frac{0.00}{--} + \frac{--}{100} \times \frac{18.270}{21,600} + \frac{--}{100} \times \frac{0}{--} + \frac{--}{100} \times \frac{0}{--} + \frac{--}{100} \times \frac{0}{--} \right\} \times \frac{100.00}{100.00 + -- + --} \\ &+ \left(\frac{--}{100} \times \frac{0}{--} + \frac{--}{100} \times \frac{0}{--} + \frac{--}{100} \times \frac{0}{--} + \frac{--}{100} \times \frac{0}{--} \right) \times \frac{0.00}{-- + -- + -- + --} \\ &+ \frac{--}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{--}{100} \times \frac{0.00}{--} - \frac{100.00}{100} - \frac{0.00}{--} - \frac{0.00}{--} \end{aligned}$								
積算単価 = 363.80								
週休:4週8休以上								

施工パッケージ単価計算

施工パッケージ名称				積算単位	標準単価	積算単価	登録番号	コードNo.	
舗装版破碎				m2	167.88	173.40	8008	施工パ-215-1	
条件区分									
舗装版種別	アスファルト舗装版								
障害等の有無	無し								
騒音振動対策	不要								
舗装版厚	15cm以下								
Co+As(カバー)舗装によるアスファルト舗装版厚	-								
積込作業の有無	有り								
機労材		代表規格				構成比	基準単価	宮崎	
K(機械)						*印:賃料	9.68		
	K1	バックホウ(クローラ型)[標準型・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積0.45m3(平積0.35m3)				*	9.68	5,428	6,338
	K2	-					-		
	K3	-					-		
R(労務)							82.20		
	R1	土木一般世話役					28.85	25,500	26,100
	R2	運転手(特殊)					28.25	24,600	24,200
	R3	普通作業員					25.10	21,600	17,400
	R4	-					-		
Z(材料)							8.12		
	Z1	軽油 1.2号 パトロール給油					8.12	115	143
	Z2	-					-		
	Z3	-					-		
	Z4	-					-		
S(市場単価)	-					-			
計算式									
$ \begin{aligned} \text{積算単価} &= 167.88 \times \left\{ \left(\frac{9.68}{100} \times \frac{6.592}{5.428} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{9.68}{9.68} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right\} \\ &+ \left(\frac{28.85}{100} \times \frac{27.405}{25.500} + \frac{28.25}{100} \times \frac{25.410}{24.600} + \frac{25.10}{100} \times \frac{18.270}{21.600} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{82.20}{82.20} \\ &+ \left(\frac{8.12}{100} \times \frac{143}{115} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{8.12}{8.12} \\ &+ \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \\ \text{積算単価} &= 173.40 \end{aligned} $									
週休:4週8休以上									

施工パッケージ単価計算

施工パッケージ名称				積算単価	登録番号		コードNo.	
舗装版切断				m	562.41	8009	施工パ-216-1	
条件区分								
舗装版種別		アスファルト舗装版						
アスファルト舗装版厚		15cm以下						
コンクリート舗装版厚		-						
コンクリート+アスファルト(カバー)舗装版の全体厚		-						
機労材				代表規格		構成比	基準単価	宮崎
K(機械)						*印:賃料	6.24	
	K1	コンクリートカッタ[バキューム式・湿式] 切削深20cm級 ブレード径56cm					4.22	5,460
	K2	-					-	
	K3	-					-	
R(労務)							54.57	
	R1	特殊作業員					19.07	24,700
	R2	土木一般世話役					9.53	25,500
	R3	普通作業員					8.29	21,600
	R4	-					-	
Z(材料)							39.19	
	Z1	コンクリートカッタ (ブレード) 径22インチ					36.35	85,250
	Z2	ガソリン レギュラー スタンド					1.92	131
	Z3	-					-	
	Z4	-					-	
S(市場単価)							-	
計算式								
$ \begin{aligned} \text{積算単価} &= 562.41 \times \left\{ \left(\frac{4.22}{100} \times \frac{5,460}{5,460} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{6.24}{100} + \frac{4.22}{100} + \frac{0}{100} + \frac{0}{100} \right\} \\ &+ \left(\frac{19.07}{100} \times \frac{24,700}{24,700} + \frac{9.53}{100} \times \frac{25,500}{25,500} + \frac{8.29}{100} \times \frac{21,600}{21,600} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{54.57}{100} \\ &+ \left(\frac{36.35}{100} \times \frac{85,250}{85,250} + \frac{1.92}{100} \times \frac{131}{131} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{39.19}{100} \\ &+ \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{6.24}{6.24} + \frac{0}{100} \times \frac{39.19}{39.19} + \frac{0.00}{100} \end{aligned} $								
積算単価 = 559.80								
週休:4週8休以上								

施工パッケージ単価計算

施工パッケージ名称	積算単位	標準単価	積算単価	登録番号	コードNo.	
コンクリート	m3	28,266.00	39,170.00	8010	施工パ-137-23	
条件区分						
構造物種別	無筋・鉄筋構造物					
打設工法	バックホウ(クレーン機能付)打設					
コンクリート規格	24-12-25(20)(高炉)					
設計日打設量	-					
養生工の種類	一般養生					
圧送管延長距離区分	-					
現場内小運搬の有無	-					
打設高さ、水平打設距離	-					
機労材						
		代表規格		構成比	基準単価	宮崎
K(機械)			*印:賃料	4.53		
	K1	バックホウ(クローラ型)[標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(第3次基準値)]山積0.8m3(平積0.6m3)吊能力2.9t	*	4.28	9,848	11,538
	K2	-		-		
	K3	-		-		
R(労務)				37.78		
	R1	特殊作業員		11.31	24,700	23,500
	R2	普通作業員		10.72	21,600	17,400
	R3	運転手(特殊)		6.93	24,600	24,200
	R4	土木一般世話役		6.55	25,500	26,100
Z(材料)				57.69		
	Z1	生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55% 高炉18-8-40BB小型車割増		55.69	15,150	25,500
	Z2	軽油 1.2号 パトロール給油		1.89	115	143
	Z3	-		-		
	Z4	-		-		
S(市場単価)				-		
計算式						
$\begin{aligned} \text{積算単価} = & 28,266.00 \times \left\{ \left(\frac{4.28}{100} \times \frac{12,000}{9,848} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{4.53}{25,500} + \left(\frac{11.31}{100} \times \frac{24,675}{24,700} + \frac{10.72}{100} \times \frac{18,270}{21,600} + \frac{6.93}{100} \times \frac{25,410}{24,600} + \frac{6.55}{100} \times \frac{27,405}{25,500} \right) \times \frac{37.78}{57.69} \right. \\ & + \left(\frac{55.69}{100} \times \frac{15,150}{15,150} + \frac{1.89}{100} \times \frac{143}{115} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{57.69}{57.69} \\ & \left. + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right\} \\ \text{積算単価} = & 39,170.00 \end{aligned}$						
週休:4週8休以上						

施工パッケージ単価計算

施工パッケージ名称	積算単位	標準単価	積算単価	登録番号	コートNo.	
型枠	m2	8,607.20	8,181.00	8011	施工パ-139-1	
条件区分						
型枠の種類	一般型枠					
構造物の種類	鉄筋・無筋構造物					
機労材	代表規格			構成比	基準単価	宮崎
K(機械)	*印:賃料			0.00		
K1	-			-		
K2	-			-		
K3	-			-		
R(労務)				100.00		
R1	型わく工			47.45	26,300	24,600
R2	普通作業員			24.97	21,600	17,400
R3	土木一般世話役			8.89	25,500	26,100
R4	-			-		
Z(材料)				0.00		
Z1	-			-		
Z2	-			-		
Z3	-			-		
Z4	-			-		
S(市場単価)				-		
計算式 積算単価 = 8,607.20 × { ($\frac{--}{100} \times \frac{0}{--} + \frac{--}{100} \times \frac{0}{--} + \frac{--}{100} \times \frac{0}{--}) \times \frac{0.00}{--} + (\frac{47.45}{100} \times \frac{25,830}{26,300} + \frac{24.97}{100} \times \frac{18,270}{21,600} + \frac{8.89}{100} \times \frac{27,405}{25,500} + \frac{--}{100} \times \frac{0}{--}) \times \frac{100.00}{47.45 + 24.97 + 8.89 + --} + (\frac{--}{100} \times \frac{0}{--} + \frac{--}{100} \times \frac{0}{--} + \frac{--}{100} \times \frac{0}{--} + \frac{--}{100} \times \frac{0}{--}) \times \frac{0.00}{-- + -- + -- + --} + \frac{--}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{--}{100} \times \frac{0.00}{100} + \frac{--}{100} \times \frac{0.00}{0.00} } $						
積算単価 = 8,181.00						
週休:4週8休以上						

任意単価入力

項 目	入 力 事 項	
呼込番号	3701	
コードNo		
名 称	再生クラッシャーラン	
規 格	40-0mm	
類別番号	60	60 その他 ▼
備 考		
単 位	m3	
参 考		
金 額	3,600	(略称↓)
登録地区	64	宮崎
登録番号	3701	

「注」 淡緑色部は、必須入力項目

任意単価入力

項 目	入 力 事 項	
呼込番号	3702	
コードNo		
名 称	割栗石	
規 格	150~200mm	
類別番号	60	60 その他 ▼
備 考		
単 位	m3	
参 考		
金 額	4,600	(略称↓)
登録地区	64	宮崎
登録番号	3702	

「注」 淡緑色部は、必須入力項目

任意単価入力

項目	入力事項	
呼込番号	3703	
コードNo		
名称	生コンクリート	
規格	高炉18-8-40BB	
類別番号	60	60 その他 ▼
備考		
単位	m3	
参考		
金額	23,500	(略称↓)
登録地区	64	宮崎
登録番号	3703	

「注」 淡緑色部は、必須入力項目

任意単価入力

項 目	入 力 事 項	
呼込番号	3704	
コードNo		
名 称	生コンクリート 小型車割増	
規 格	高炉18-8-40BB	
類別番号	60	60 その他 ▼
備 考		
単 位	m3	
参 考		
金 額	25,500	(略称↓)
登録地区	64	宮崎
登録番号	3704	

「注」 淡緑色部は、必須入力項目

任意単価入力

項 目	入 力 事 項	
呼込番号	3705	
コードNo		
名 称	産廃処理費	
規 格	アスファルト殻	
類別番号	60	60 その他 ▼
備 考		
単 位	m3	
参 考		
金 額	3,000	(略称↓)
登録地区	64	宮崎
登録番号	3705	

「注」 淡緑色部は、必須入力項目

任意単価入力

項 目	入 力 事 項	
呼込番号	3706	
コードNo		
名 称	かご枠工(塗装)	
規 格	K12 500*2000*1200	
類別番号	60	60 その他 ▼
備 考		
単 位	m2	
参 考		
金 額	14,400	(略称↓)
登録地区	64	宮崎
登録番号	3706	

「注」 淡緑色部は、必須入力項目

任意単価入力

項 目	入 力 事 項	
呼込番号	3707	
コードNo		
名 称	かご枠工 端部枠(塗装)	
規 格	K12 500*1200	
類別番号	60	60 その他 ▼
備 考		
単 位	枚	
参 考		
金 額	2,520	(略称↓)
登録地区	64	宮崎
登録番号	3707	

「注」 淡緑色部は、必須入力項目